

令和4年度鳥取県医師確保奨学金制度一覧（概要）

R4.4 鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課

奨学金の種類	医師養成確保奨学金			緊急医師確保対策奨学金	臨時特例医師確保対策奨学金
	地域枠 (H18～)	編入枠 (R4～)	一般貸付枠 (H19～)	特別養成枠 (H21～)	臨時養成枠 (H22～)
貸付対象者	○鳥取大学医学部医学科学学校推薦型選抜入試Ⅱ(地域枠)入学者 ・県内高校卒業(見込)者に限る(2浪まで)	○鳥取大学医学部医学科学学校推薦型選抜入学者 ・大学等卒業(見込)者で、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、兵庫県の高卒業者。又は、父母のいずれかの現住所が鳥取県である者	○県内外の大学医学部医学科在学学生 【鳥取大学】出身地、卒業高校の所在地を問わない 【県外大学】県内高校卒業者に限る	○鳥取大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ(特別養成枠)入学者 ・県内高校卒業(見込)者(2浪まで) ・県外高校卒業(見込)者(2浪まで)で鳥取県に縁のある者(本人・保護者等の出生地・本籍地・現住所等が鳥取県内であること等)	○鳥取大学医学部医学科一般選抜(前期日程)地域枠(鳥取県)入学者 ・出身地、卒業(見込)高校の所在地を問わない ○岡山大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ(地域枠コース(鳥取県))入学者 ・県内高校卒業(見込)者(2浪まで) ・県外高校卒業(見込)者(2浪まで)で、出願時本人又は保護者が鳥取県内居住
新規貸付枠	5人以内(新入生のみ)	5人以内(新入生のみ)	5人以内(1年～6年)	5人(新入生のみ)	鳥取大学:14人 岡山大学:1人以内(いずれも新入生のみ)
奨学金の額	月額120千円(年額1,440千円)	月額120千円(年額1,440千円)	月額100千円(年額1,200千円)	月額150千円(年額1,800千円)	月額150千円(年額1,800千円)
貸付期間	6年(72月)	5年(60月)	1年(12月)～6年(72月)※貸付時の学年による	6年(72月)	6年(72月)
返還免除要件	医師免許取得後直ちに臨床研修(県内に限定)を受け、臨床研修修了後、貸付期間の1.5倍の期間(9年)以内に、知事の指定する県内医療機関に、 <u>貸付期間と同期間(6年間)勤務</u>		卒業後、県職員(医師)として、知事が勤務を命ずる県内医療機関に、 <u>貸付期間の1.5倍の期間(9年間)勤務</u>	医師免許取得後直ちに臨床研修(県内に限定)を受け、臨床研修開始後、貸付期間の2倍の期間(12年)以内に、知事の指定する県内医療機関に、 <u>貸付期間の1.5倍の期間(9年)勤務</u> 、かつ、 <u>当該期間(9年)のうち知事が指定した区域において4年(臨床研修期間を除く)以上勤務</u>	
	県内の病院が管理を行う臨床研修の期間については、最長2年(貸付期間が1年のときは1年)を勤務期間に算入する。				
	鳥取大学医学部附属病院に勤務する場合、下記年限を勤務期間に算入する。 ・小児科(脳神経小児科を含む)・産科・救急科・精神科の場合…最長3年 ・がん薬物療法専門医、放射線治療専門医又は感染症専門医を取得するための業務又は専門医としての業務に従事する場合…最長3年 ・上記以外の場合…最長1年(ただし知事が特に認める場合は3年まで可)				
臨床研修先	県内に限定(マッチング参加) ※ただし、令和元年度以前の貸付決定者は限定無し			県内に限定(マッチング参加)	
返還免除対象勤務先	県内の自治体立病院・診療所、公的病院、救急告示病院、精神科救急医療施設、回復期リハビリテーション病棟入院料が健康保険法の療養の給付の対象となる病院			県内の自治体立病院・診療所、公的病院(大学病院は研修のみ)	県内の自治体立病院・診療所、公的病院、大学医学部附属病院、救急告示病院、精神科救急医療施設、回復期リハビリテーション病棟入院料が健康保険法の療養の給付の対象となる病院
勤務先の決定	奨学生が選択			鳥取県が指定	奨学生が選択